

# えんがわ

第24号

2009年3月発行

発行元  
衣笠病院グループ  
横須賀市小矢部  
2-23-1  
TEL 046-852-1182

## 道草

おおばこを見つけた。田の畦草刈をしていて祖父は、右手の甲を虻に噛まれた。手当てが遅れると落命に繋がる毒を持っている。血清を受けた後、母は毎日おおばこを採ってきて煮出し汁で入浴させた。地域に伝承された方法なのか。医者にかかるには五・六キロの砂利道を歩かねばならない。

医学生になった夏休みに姪は母と、薬効があると言われる植物の採集をしている。鳥の柄杓は畑の雑草の中に、庭先の土手にもお目当ての草はあった。母の「役に立つと言われる草はいろいろあったが、残念ながらこの辺の人は使い方を知らない。もったいないね。」の言葉を考えてみる。

漢方薬のお世話になり、これは良薬と苦笑したくなる程自然を感じた。この中に人間と共存できるどんなものが入っているのか。凍てつく寒さにもめげず下草は萌え始めている。何とすばらしい生命力か。衣笠病院ケアセンター ケアマネージャー

森貞美智代



## えんがわ在宅 ひとくちメモ 「出来高」と 「包括」

私達が病院で医療費を支払う時は、どんな仕組みになっているかと考えたことはありませんか？病院での治療費は、その内容によって評価点数が決められており、一点を10円で計算されます。その合計点数に各自が加入している保険の負担割合に従って、支払額が決定していくわけです。さて、医療費の計算方法に「出来高計算方式」と「包括評価方式」があるのはご存知でしょうか。治療の内容毎に評価点数があり、更に薬代、注射料等を積み重ねて計算していくのが「出来高計算方式」です。衣笠病院の外來部門はこれにあたります。では、入院はどうなっ

ているのかというと、「出来高」と「包括」が混在しています。一般病棟は出来高ですが、緩和ケア病棟(ホスピス)・亜急性期病室は「包括」になっています。

「包括評価方式」とは、入院基本料に投薬・注射・検査等が包括されてしまうという計算方法なのです。初診料・在宅・医学管理料・手術・麻酔・内視鏡・リハビリテーション等は出来高評価となります。2009年4月から、一般病棟も「包括評価」になります。二年前から検討されてきた取り組みが厚生労働省より認められることになりました。労災・自費等の一部の入院は除外されますが、これでは衣笠病院の入院料はすべてが「包括評価方式」になるわけです。



衣笠病院  
医事課  
高梨トシ子